

研究の概要

1 研究主題

「笑顔いっぱい、夢いっぱい、元気いっぱい中部っ子」をめざして

～「対話」を基にした豊かな人間関係づくりと進路を切り拓く力の育成～

豊かな人間関係（お互いの良さを認め合い、尊重し合う）をつくるために

対話を通して 自己を理解する  
 相手を理解する  
 友だちの思いに気づく  
 理解や共感を深める

⇒

自分もまたこの集団の中で認められ、存在感が高まる

進路を切り拓く力（思考力、判断力、表現力、行動力）を育成するために

対話を通して 様々な情報を取得する  
 学びを確かなものにする  
 友だちの思考に学ぶ  
 自己の成長を感じる

⇒

新たな課題に取り組むエネルギーとなる

2 研究の仮説

人権教育を通して育てる資質・能力を明らかにし、対話を基にした教育活動を推進するとともに、「人権総合単元指導計画」に基づく授業創造をしていくことで、豊かな人間関係づくりと進路を切り拓く力の育成ができるであろう。

3 研究の構想

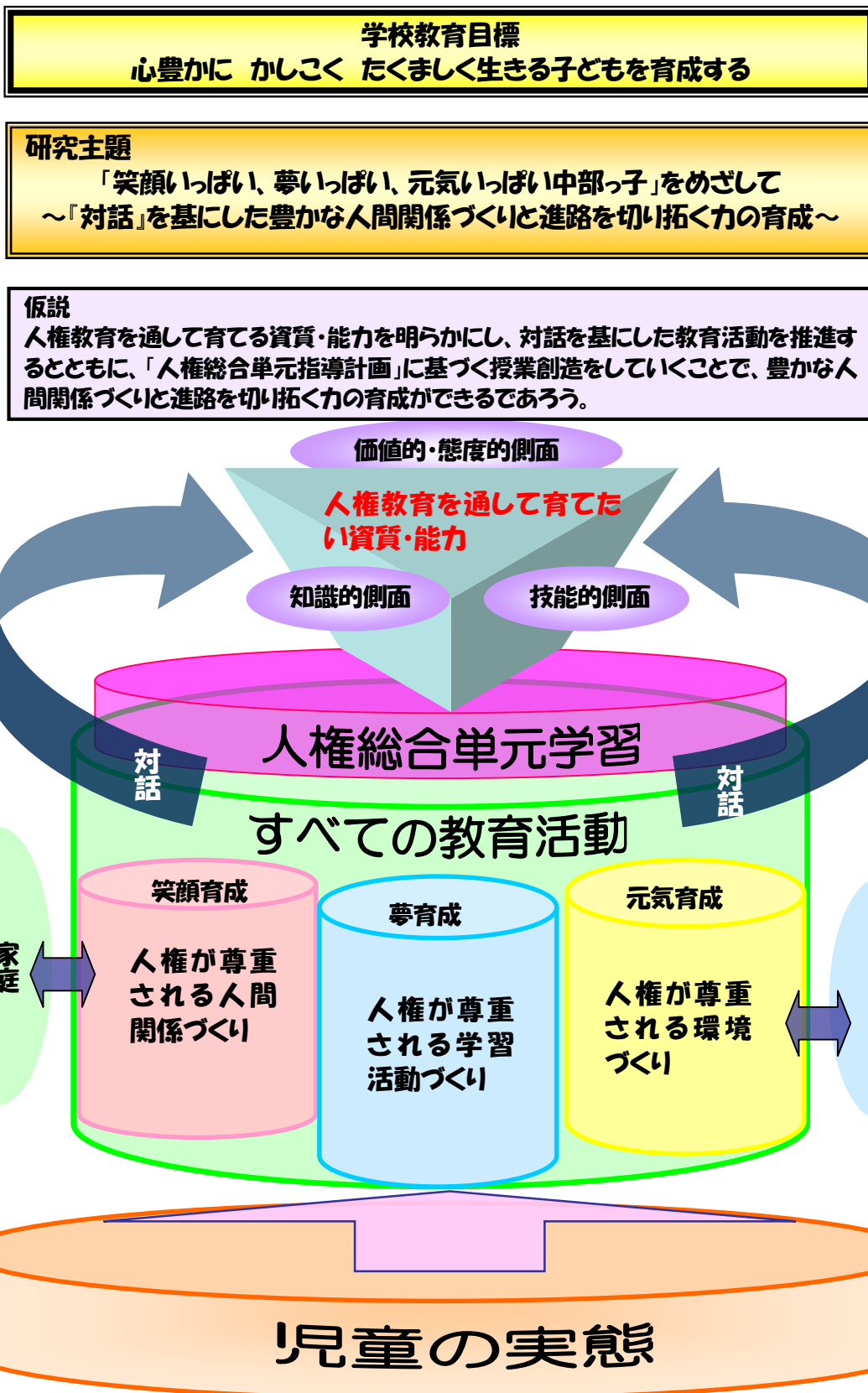
(1) 菊陽中部小「人権教育を通して育てたい資質・能力」

人権教育は人権に関する知的理解と人権感覚の涵養を基盤として、意識、態度、実践的な行動力など、様々な資質や能力を育成し、発展させることを目指す総合的な教育である[第三次とりまとめ]。このような人権教育を通じて培われる資質・能力を3つの側面から捉え、菊陽中部小「人権教育を通して育てたい資質・能力」として設定し、人権総合単元学習をはじめ、すべての教育活動における取組を通して育てていくことにした。

菊陽中部小「人権教育を通して育てたい資質・能力」(全体)

	知識	価値・態度	技能
①	人権尊重の概念	自他の肯定的評価	互いの相違を認め、受容する技能
②	人権侵害の予防・解決方法	他者の痛みや思いの共感的受容	想像力や感受性を駆使する技能
③	自分や周りの肯定的知識	多様性への開かれた心と肯定的評価	能動的な傾聴とコミュニケーション技能
④	人権問題とその課題	理想を追求する意欲や態度	豊かな関係を築くための技能
⑤	相互依存性、連帯性等の概念	生活の向上と自立をめざす態度	情報から合理的・分析的に思考する技能
⑥		自己自身の行為への責任感	偏見・差別を見きわめる技能
⑦			協力的、建設的に問題解決に取り組む技能
⑧			生活を向上させる技能
⑨			自己自身の行為に責任を負う技能

(2) 全体構想図



### (3) 研究の視点

#### 授業創造

- ①人権総合単元学習に基づく授業実践
- ②検証授業の実施

#### 笑顔育成

- ①対話活動を支える学級集団づくり
- ②人権尊重の視点で見直した「1日の暮らし」
- ③一人一人の子どもを共通理解するための取組
- ④特別支援教育の充実
- ⑤集会活動の充実と活性化

#### 夢育成

- ①対話のある授業づくりと評価の工夫
- ②対話の日常化のための工夫
- ③言語能力を高めるための工夫

#### 元気育成

- ①豊かな感性をはぐくむ環境づくり
- ②基本的な生活習慣の定着に向けた保護者との連携

#### 特別活動

- ①豊かな人間関係をはぐくむ主体的な児童会活動

#### 地域連携

- ①「幼保小中連携連絡協議会」を核とした家庭や地域との連携・協働
- ②「菊陽町学力保障ワーキングチーム」による学力・生活実態・人権意識調査
- ③学校から保護者へ情報の積極的発信
- ④人権講演会や地区懇談会での啓発

### 育てたい資質・能力の重点

知識 ①②③④⑤  
 価・態①②③④⑤⑥  
 技能 ①②③④⑤⑥⑨

知識 ②③④⑤  
 価・態①②③⑤⑥  
 技能 ①②③⑥⑦⑧⑨

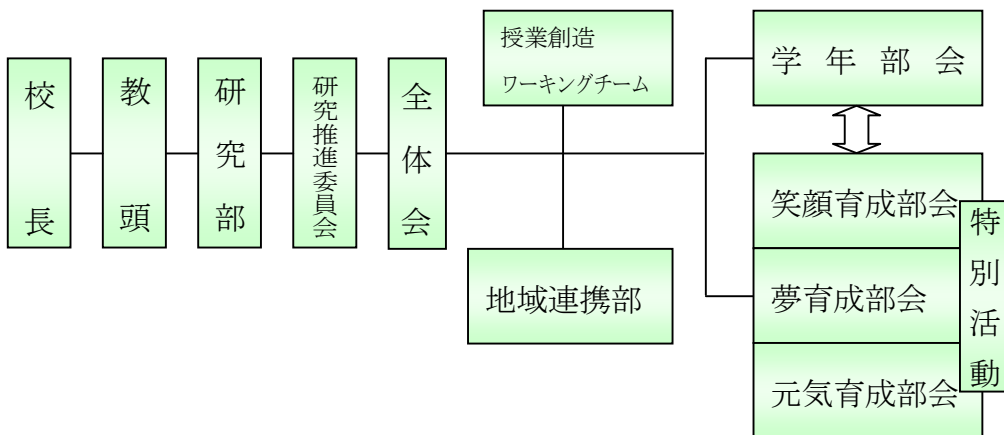
技能②③④⑤⑦

価・態⑤  
 技能 ②③⑦⑧⑨

価・態⑤  
 技能⑧

知識①③  
 価・態⑤  
 技能⑧

### (4) 研究組織



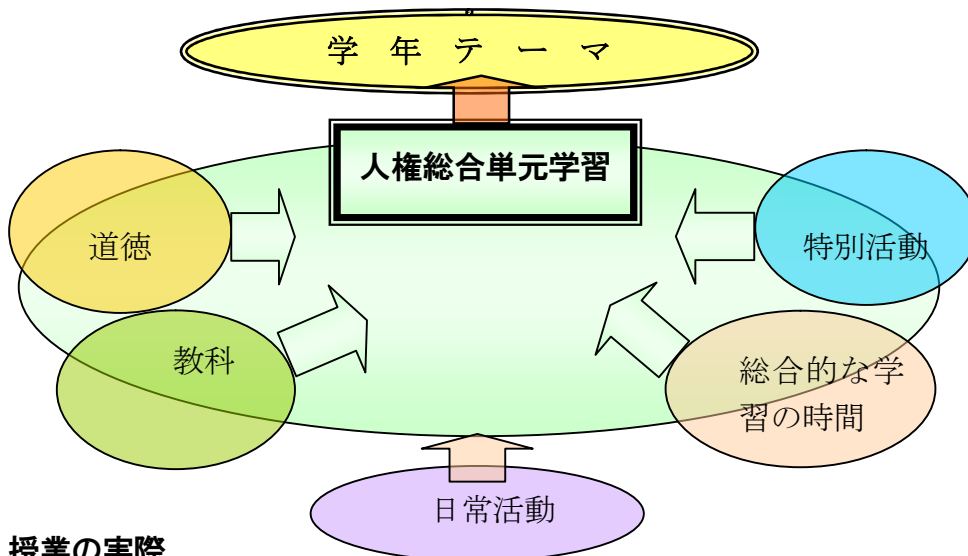
## 研究の内容

### 1 人権総合単元学習に基づく授業実践

#### (1) 人権総合単元学習について

学校において人権教育を進めていくには人権教育が目指す諸能力を相対的・構造的にとらえた上で、その指導内容を構成することが必要であり、児童が自然な流れの中で、諸要素を総合的に身に付ける取組が求められる。そこで、人権教育の目標を明らかにし、各教科・領域と日常の教育活動との有機的な関連を図り、補充・深化し、相乗効果を高めていく人権総合単元学習の展開が必要であると考えた。

【人権総合単元学習のイメージ図】



#### (2) 授業の実際

##### 【1年】

1年 総合単元名「いろいろな人やものに出会おう」  
主題名 親切な心で 2-(2) 思いやり、親切 **技能②**  
資料名 はしのうえのおおかみ (道徳)

##### 題材の目標

○身近にいる人たちに温かい心で接し、ともに気持ちよく生活していこうとする心情を育てる。

- おおかみを中心に登場人物の気持ちを想像しながら、読み深めた。
- おおかみの気持ちを考えるときにペア対話をし、自分の思いを出し合った。
- 考えをホワイトボードに記入し、みんなで確認しあった。



通れないなあ。  
どうしよう。  
「ゆずりあえば  
いいんだよ。ほら。」  
「ありがとう。」

- 後半ではロールプレイで、おおかみとくま・たぬきなどになりきり、自分の気持ちを伝え合い、これからの行動に生かすことができるような言葉かけをした。

【2年】

2年 総合単元名 「思いや願いを知ろう」  
 単元名 町たんけんをしよう（生活科）～食を支える人に会おう～  
 知識③ 価・態①② 技能②④

単元の目標

- 町探検を通して自分たちの住む地域の良さに気づく。
- 「食」について考え、それを支える仕事をする人の思いや願いを知り、命を大切にしていこうとする心情を養う

○にんじん農家をたずねて、収穫を体験したり、話を聞いたりしたことをまとめ、発表会を開いた。

石坂さん（GT）の話を聞いて



石坂さんは、「仕事はきついけど、みんながにんじんを食べてくれるからがんばれる」と言われました。



にんじんをぬくのってたいへんだね。



グループ対話

伝え方を話し合ったよ



発表会を開いたよ

【3年】

3年 総合単元名 「地域や人との触れ合いを深め、良さを感じよう」  
 単元名 場面の様子をそうぞうしながら読もう。  
 ちいちゃんのかげおくり（国語 光村図書下） 価・態②

単元の目標

ちいちゃんのかげおくりの場面の移り変わりや情景を、叙述をもとに想像しながら読む。



- 四の場面は、児童の初発の感想を生かして、楽しいかげおくりか悲しいかげおくりかという課題を提示して、考えを交流し合った。
- 根拠となる叙述にサイドラインを引き、前時に自分の考えを書いておいた。ペア対話や、全体対話を通して、ちいちゃんの様子を想像し、読み深めた。

「ぼくは、みんなと対話をして、最初は、[分からない] だったけれど、[悲しい] に変わりました。そのわけは、〇〇さんが「そのとき、体がすうっとすきとおって、空にすいこまれていくのがわかりました。」と発表してくれて、命は、一つしかないから、[悲しい] に変えました。〇〇さん、ありがとう。」





## 【4年】

4年 総合単元名「くらしを見つめ直そう」～人との出会いから～

単元名 調べて発表しよう「伝え合うということ」(国語 光村図書上)

知識① 価・態② 技能③

### 単元の目標

- クラスの友だちに自分の考えが分かるように筋道を立てて話す。
- 話の中心に気をつけて聞き、自分の感想をまとめる。



- 自分で決めた課題について調べたことの中から一番知らせたいことを決めた。
- 自己内対話、グループ対話で自分の考えをはっきりさせ、一番知らせたいこととその理由を考えることにした。

G Tに来てもらって  
点字体験もしたよ

- 「ぼくは点字のある場所や施設を調べたよ。グループ対話でみんなの意見を聞いて一番知らせたいことがはっきりしてよかった。」
- 「友だちの意見を聞いて自分の考えが変わった。」



## 【5年】

5年 総合単元名「差別と闘った人たちの生き方に学ぶ」

題材名 本当に考えていますか(学級活動 自作教材)

知識② 価・態② 技能②

### 題材の目標

- 差別の構造を見抜き、身の回りの不合理なことを、自分の事として考えることができる。



- 菊陽中部小で実際に起きた落書きを教材化し、自分のくらしと重ね、どこが問題かを考えていきながら同じようなことがなかったか振り返らせた。
- 差別をした側、された側、周りで見っていた人という差別の構造に気づかせ、対話を通してどんなとき自分が同じ位置に立つのかを確認した。

- 「何かあったら話し合うのではなくて、日頃からお互いに声をかけ合っていくことが大事だ。」
- 「周りの人が関係ないと思ったり、知らん振りしたりするのが、今、勉強をしているハンセン病に対する差別と同じだ。」



全体対話

## 【4年】の人権総合単元の構成

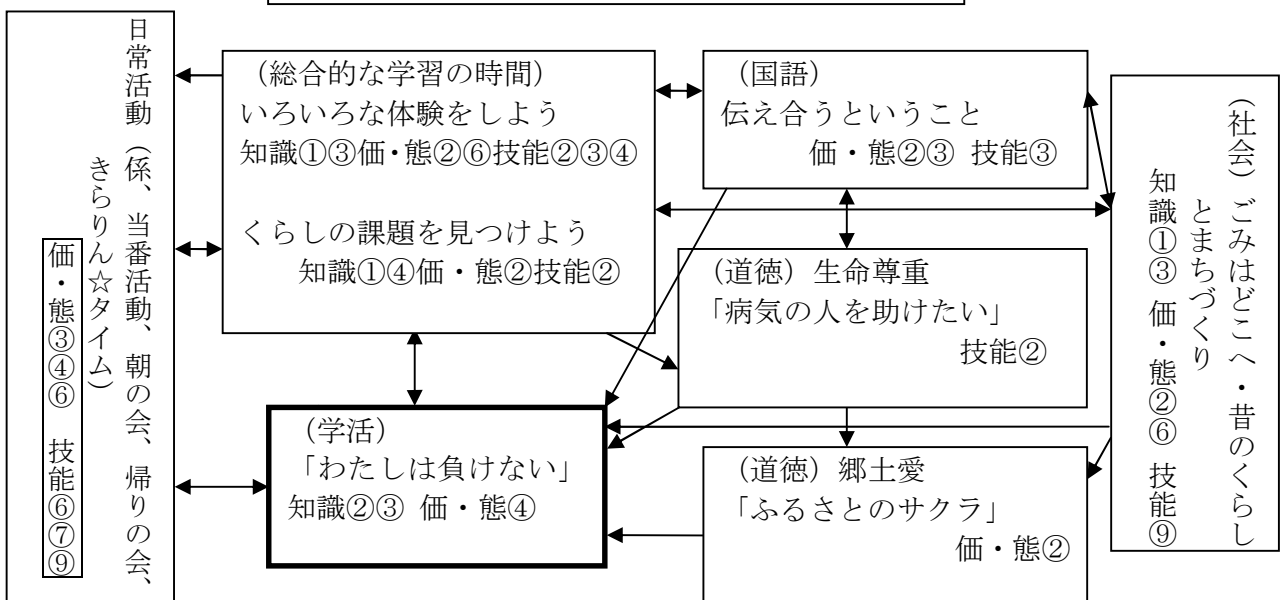
学年目標 部落差別の不合理に気づき、自分たちの暮らしを見つめ直して、暮らしをよくしようとする

### 4年2学期 人権総合単元 「暮らしを見つめ直そう～人との出会いから～」

本人権総合単元では以下のようなねらいをもって取り組んでいる。

学年重点項目	ねらい
知識③④⑤	身近な人たち、地域の方たちの暮らしを知り、その中にある問題や、暮らしをよりよくしようとしている人たちのがんばりを理解する。
価値・態度 ③④⑤⑥	身近な人たち、地域の人たちの暮らしを高める願いに触れ、自分たちの暮らしを振り返り、あらゆる考え方を受け入れながら、暮らしをよりよくしようとする。
技能③④⑥	自分や身の回りに起こった出来事の中からおかしいことを見抜き、それをしっかりとわかるように伝えることができる。

### 暮らしを見つめ直そう～人との出会いから～



### 菊陽中部小「人権教育を通して育てたい資質・能力」(中学年)

	知識	価値・態度	技能
①	自分も自分を取り巻く人も大事だという具体的な知識	自分や身の回りの人の良さを認め合おうとする態度	お互いの違いを認め、尊重する技能
②	自分を含め、身の回りの人権侵害を解決する方法	身の回りの人の痛みや思いを共感的に受け入れようとする気持ち・態度	身の回りの人の痛みや思いを受け入れるための想像力や感受性
③	住んでいる地域に誇りをもって説明できるいくつかの事例に関する知識	様々な意見や考え方を肯定的に受け入れようとする態度	進んで、思いや考えを、わかるように伝え合う技能
④	いくつかの人権侵害の社会問題とその課題に関する知識	差別やいじめなどの不合理に対して、みんなの話題にし、解決していこうとする意欲	時、場、相手に応じた話し方
⑤	暮らしをよくするために活動してきた人たちに関する知識	きまりを守り、自分たちの暮らしを高めていこうとする態度	問題を解決するために、情報を集め、吟味する技能
⑥		自分の行動に責任をもとうとする気持ち・態度	偏見、差別を見きわめる技能
⑦			クラスの問題などに協力的、建設的に問題解決に取り組む技能
⑧			自分の暮らしを高めるために継続的に取り組む技能
⑨			自分の行動に責任を負う技能

## 研究の成果

### (1) 菊陽中部小「人権教育を通して育てたい資質・能力」について

- 菊陽中部小学校としての「人権教育を通して育てたい資質・能力」を明らかにしたことによって、本校のめざす方向がはっきりし、すべての教育活動において取り組むことができた。これまでのように何かあったら考え合うのではなく、日常のくらしを見直し、差別を生み出さない集団へと変えていく取組につながった。
- 1日の生活を人権尊重の視点で見直し、共通認識のもとで生活の振り返りを行った。お互いを知り合うことにもつながり、安心して自分のことを出し合えるようになってきた。(笑顔)
- 歌声や花いっぱい、清掃活動、掲示など豊かな感性を育む環境づくりに取り組み、子どもたちが環境を自分たちの手でよりよくしていこうとする姿が見られるようになった。(元気)
- 基本的な生活習慣の定着へ向けた生活振り返りカードや「朝うんち記録」の取組は、お互いのくらしを気遣ったり、生活習慣を見直したりする契機になった。(元気)

### (2) 人権総合単元学習について

- 「人権総合単元学習計画」を作成し、これまで各教科ごとに別々に取り組んでいた人権学習のつながりを見直し、資質・能力を個別、順次に定着を図ることにより、それぞれの学習が有効に結びつき、効果を上げることができた。また、人権についての学習と日常生活における行動や態度を結びつけることができた。(授業創造)
- 多くのゲストティーチャーの方から支援していただいた。体験を通じた人の思いや生き方にふれる学習は、児童の感性を高め、心に響く学習となった(体験活動)。

### (3) 対話を基にした取組

- ペア対話の回を重ねるごとに語彙が増え、思考が深まり、表現力も豊かになってきた。学習家庭に「対話」を取り入れることによって全員参加の授業づくりをめざし、効果をあげることができた。(夢)
- 児童会活動や縦割り班活動で、学年を越えた子ども同士のふれあいや学び合いの場面が増え、人間関係が更に広がった。(特別活動)

## 学校生活アンケート

学校生活について	19年	20年	人権学習について	19年	20年
①あいさつ・声かけをする	76.2	<b>76.2</b>	①人権の勉強が好き	78.3	<b>84.0</b>
②朝の会・帰りの会で話を聞く	87.1	<b>90.2</b>	②人権の勉強をして気持ちがすっきりする	82.7	<b>87.5</b>
③読書が楽しい	82.2	<b>88.2</b>	③人権の勉強をして学級が変わった	71.9	<b>78.0</b>
④自分の考えを発表する	48.4	<b>59.0</b>	④人権の勉強は自分のためにする	89.0	<b>92.0</b>
⑤友だちの発表を聞く	76.4	<b>82.5</b>	<b>家庭生活について</b>		
⑥考えを出し合うのが楽しい	81.2	<b>85.0</b>	①学級や友達のことを家の人と話す	82.7	<b>87.0</b>
⑦学校は安心できる	83.6	<b>86.4</b>	②お家の人と話して聞いてくれる	93.4	<b>89.7</b>
			③お家の人と過ごすのは楽しい	94.5	<b>94.0</b>
			④家で遊ぶ友達がいる	87.9	<b>85.8</b>
			⑤まわりから大事にされている	87.2	<b>89.6</b>